

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域住民との協働による「木落とし坂ひろば」整備事業
事業主体(連絡先)	下諏訪町
事業区分	①地域協働の推進に関する事業 ⑥ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	1,143,828円(うち支援金:571,000円)

事業内容

勇壮な祭りの代表的な場面として、「木落とし坂」で行われる木落しがあります。この地に、御柱祭の当年はもちろん、他の年でも多くの観光客が訪れる、下諏訪町を代表する観光名所の一つになっています。

地域住民が大切にしている木落とし坂周辺を、より愛着を持ち、観光客に喜ばれる場所とするため、地域住民との木落とし坂横の急傾斜地の整備を行った。

この整備により、木落とし坂上と下を結ぶ導線が確保され、観光客が歩いて感じる場所となった。

【木落とし坂広場遊歩道整備】

遊歩道の整備……歩行ルートは急勾配と緩勾配の2通りのルートを整備した。

防護柵の整備……ロープによる防護柵で安全に配慮した。

土留め柵の設置……崩れそうな箇所には土留め柵を設置した。

その他……ベンチ及びプランターの設置、植栽、雑木の撤去し、環境美化と景観形成を行った。

(開催風景および活動写真)



【目標・ねらい】

- ①環境美化と景観形成を行い、観光客に喜ばれる場所とする。
- ②地域にとって大切な場所であることの意識の醸成。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①木落とし坂上には、その立地から駐車場がないため、観光客は路上駐車して観覧していたが、木落とし坂下から上に続く遊歩道を整備したことで、この状況を緩和することができる。
- ②木落とし坂一帯が観光客を迎え入れるに相応しい景観となったことにより、神域される木落とし坂をより感じられる場所となった。
- ③地域にとって昔から大切にしていたものが、誇れる場所、愛着のある場所に生まれ変わり、より一層大切にしていきたい気持ちの醸成に繋がった。

※自己評価【B】

【理由】

主要団体の不参加による当初計画や役割分担が大幅に変更したため、事業実施が遅れてしまった。狭隘な場所と作業の安全性から、協働参加者を制限する必要があった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

町で整備した安全対策工事も完了し、観光客を受け入れる環境はほぼ完了した。民有地から町有地にかわり地域においては柔軟に活用できる状況となった。御柱年以外でも御柱祭をPR出来る場として、また地域が憩える場として、地域とともに有効に活用できる取り組みを推進していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある